

佐賀大学教職大学院

院生ライフレポート

5月号

刺激的な学び合いで、新たな気づき・発見が生まれています！！

大学院での学びも2か月目に入りました。現職教員にとっては、久しぶり（20数年？ぶり）の講義やレポート作成、発表準備をしていく中で、発想力豊かなストマトマスター（以下、ストマス）と学び合いながら、教育の新しい視点を取り入れていく日々でした。ストマスにとっては、学部の学びと大学院での学び、現職教員の経験談を自分なりに考えて、学校教育に対する理解を深める日々でした。現場では深く探究することが難しい「学力観の変遷」や「学習意欲の理論」、「教師に求められる資質や能力」など、ディスカッションを通して学んでいます。意見のやり取りの中で、気づきや新たな発見を感じながら、お互いにいい刺激を受けて学び合いをしています。

佐賀大学大学院学校教育学研究科（教職大学院）運営協議会が行われました

5月16日、教職大学院運営協議会で、2年生の3名が研究発表を行いました。1年目の教職大学院での学びと実習から得た成果や課題、2年目の実習にどう生かすのか、研究の展望を発表しました。運営協議会の委員の先生からは、今後の研究や学校変革実践の方向性について貴重な意見をいただきました。学んだ理論を体系化し、どのような方法で現場に活かしていくか、具体的な方策を考えていくことの大切さを感じました。



大学院での理論研究と学校での実践研究の往還を意識した探究内容でした。

心温まるサプライズイベント

今年の1年生は、4月生まれが3人います。プレゼントやケーキを準備して、サプライズでお祝いしました。また、5月14日の母の日に合わせて、ストマスから現職教員にメッセージを添えたカード立てのプレゼント。

ストマス、現職教員、年齢は違えども、同じことを楽しみ、心の交流ができていくことが、日々の学び合いの活性化に繋がっています。まだ出会って2ヶ月しか経っていませんが、とても良い関係が築けています。



ストマスの声

いつもありがとうございます！
日頃の感謝を込めて。

朝来たらびっくり！
とても嬉しかったです。いつもパワーをありがと



現職教員の声

編集者 M&K